

公認空手道コーチ3
資格概要

2022年2月21日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人全日本空手道連盟	
養成目的		広い地域において、空手道競技育成のための指導や優れた有望空手道競技者の育成にあたる指導者を養成する。中・高・大学等の空手道部活指導者をして、また、全国大会等の空手道競技会における監督・コーチとして競技者が十分に能力を発揮できるスタッフを養成する。	
役割		空手道競技育成プログラムの理念と方法を理解し、国内大会レベルの空手道競技者に対する指導にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度4月1日現在で満28歳以上、空手道歴12年以上及び全日本空手道連盟公認4段以上の者で、①空手道上級指導員として指導実績があり、都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。②資格保有者ではないが、国際レベルの競技者として、また国際的レベルの競技会に監督・コーチとして帯同の経験があり指導者資質があると都道府県空手道連盟が推薦し、全日本空手道連盟が認めた者。③全日本空手道連盟が指名した者。	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目	専門科目(60h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅲ:22,000円(税込)／教師:61,600円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	受講料:11,000円(税込)※実施団体が別途定める場合がある
実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する	
	専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 ■検定試験 ■審査 ■免除要件 	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:8,000円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円	
更新登録要件			
特記事項			

公認空手道コーチ3

2022年2月21日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性に応じた基礎理論	①	スポーツ指導における事故と指導者の責任	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	②	競技者の発掘と育成強化	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	③	スポーツ指導における倫理的問題	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	小計		8.00 h	0.00 h	8.00 h
② 実技	①	空手道の特性を活かしたトレーニング法	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	②	空手道組手の基本「さばきと反撃」の指導法	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	③	空手道の基本と応用技術及び形の指導方法	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	④	指定形の実技(セーサン・クルルンファ)	2.00 h	3.00 h	5.00 h
	⑤	指定形の実技(エンピ・カンクウシヨウ)	2.00 h	3.00 h	5.00 h
	⑥	指定形の実技(マツムラローハイ・ニーパイポ)	2.00 h	3.00 h	5.00 h
	⑦	指定形の実技(クーシャンク・ニーセーシー)	2.00 h	3.00 h	5.00 h
	⑧	空手道における戦術・戦法論	2.00 h	2.00 h	4.00 h
小計		16.00 h	20.00 h	36.00 h	
③ 指導実習	①	個人の指導法(中級・上級者)	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	②	集団の指導法(中級・上級者)	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	③	空手道技術の内容と技術水準・年齢別指導法	4.00 h	2.00 h	6.00 h
	④	空手道技術の内容と評価・研究	2.00 h	2.00 h	4.00 h
小計		10.00 h	6.00 h	16.00 h	
			34.00 h	26.00 h	60.00 h